

周防大島町の話題



▲参加した児童の皆さん（大島丸をバックに）

周防大島少年の船「洋上セミナー」

8月5日、小学6年生を対象とした周防大島少年の船「洋上セミナー」が行われました。

このセミナーは、船で行うさまざまな活動を通して、児童の主体性や豊かな人間性を育むことを目的に実施されています。

参加した児童26人は、大島商船高専の練習船「大島丸」で周防大島を一周しながら、船内の見学や船の操縦体験、ロープワークなどの活動を行いました。

現在の大島丸での実施は今回が最後となり、来年度は新しい船での実施が予定されています。

楽しみながら英語を学ぶ

8月10日、大島文化センターにおいて第25回目となるイングリッシュセミナーが開催され、大島中学校の生徒4人と周防大島高校の生徒6人が参加しました。また、今年度は、中高生とALT（外国語指導助手）との会話をサポートするかたちで、連携協定を結んでいる山口県立大学国際文化学科の学生も参加。

このセミナーは、楽しみながら英語の技能およびコミュニケーション能力を身につけることを目的に行われており、参加した生徒は、レクリエーションを交えながら学ぶ、日頃では体験できない英語漬けの時間を過ごしました。



▲ALTが用意した英語で書かれたお題をカップから引き、その内容を英語で答える参加した生徒。

周防大島の海で再会

8月14日、横見のB&G海洋センター艇庫において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大で中止となった令和2年度成人式の成人者を対象として、「令和2年度成人式対象者再会の場」が開催され、10人の参加がありました。

参加者は、久しぶりに会う仲間とともに、カヌーやサップを体験し、周防大島の海を楽しみました。



▲参加した令和2年度成人式対象者の皆さん